施設名:日野市民プール

(1)選定のポイント

- ・ 施設の利用率を向上させるための具体的な提案がなされているか。
- ・ 安定したサービスを提供するための職員体制、職員研修が実施できるか。
- ・ 同種の施設管理運営実績があるか。
- ・ 防災・防犯および非常災害時の危機管理対応は適切であるか。

(2)応募団体名

シンコースポーツ株式会社 株式会社日野市企業公社

(3)採点表

8 名の選定委員の得点の合計点を選定委員会全体の得点とした。

8名の選疋委員の侍点の合計点を選疋委員会全体の侍点とした。						
審査項目	内 容	シンコースポ	B 社	配点合計		
		ーツ株式会社				
市民の平等な利用	市民の平等な利用が確保されている					
及びサービスの向	か。					
上が確保されてい	だれでも利用できる配慮はなされて					
るか。(第4条第1	いるか。	153	1 2 8	200点 (25点×8人)		
号)	施設の特性を生かしたサービスが提					
	案されているか。					
	地域、関係機関、ボランティア等と					
	の連携が図られているか。					
事業計画書等の内	施設の目的を効果的かつ効率的に達	273	2 3 4	3 6 0 点 (45 点×8人)		
容が、公の施設の効	成できるものになっているか。					
用を最大限に発揮						
するとともに、管理	事務効率・経費削減の工夫がされて					
に要する経費の縮	いるか。					
減を図ることがで	施設の利用率を向上させるための具					
きるか。	体的な提案がなされているか。					
(第4条第2号)						
事業計画に沿った	安定したサービスを提供するための			4 4 0 点		
管理を安定して行	職員体制、職員研修が実施できるか。					
う物的及び人的な	同種の施設管理運営実績があるか。					
能力を有している	防災・防犯及び非常災害時等の危機	3 8 2	3 0 3	(55点×8人)		
か。	管理対応策は適切であるか。			(30 / × 6 /)		
(第4条第3号)	適正な経理処理ができるか。					
	利用者との苦情対応策は適切か。					
個人情報等につい	個人情報を保護するための体制が整			4 0 点		
て適正な管理が確	っているか。	3 4	2 9	4 0 点 (5点×8人)		
保されるか。(第4				(八08 川 し)		

条第4号)				
その他市長等が認	環境への配慮がされているか。			
める事項。(第4条	運営方針等から熱意・意欲が感じら			
第5号)	れるか。	1 2 2	1 0 7	160点
	その他施設の運営に特筆すべき提案			(20点×8人)
	があるか。			
	合 計	9 6 4	8 0 1	1,200点
	順位	1	2	

審査の採点方法は、各審査項目について、配点に応じて評価点に所定の掛け率を乗 じ採点した。

各項目の採点基準(評価点)

- 5点 要件を充分に満たしている。
- 4点 多少工夫の余地はあるが、ほぼ要件を満たしている。
- 3点 基本的な水準を満たしている。
- 2点 多くの問題があり、基本的な水準に達していない。
- 1点 全く要件を満たしていない。

例:配点20点の場合は、評価点5点×4

(4)選定結果

指定管理者候補者 シンコースポーツ株式会社

(5)指定期間

平成 21 年 4 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日まで

(6)総評

選定理由

プールに関して専門的知識と豊富なノウハウを有している。また全ての項目に おいて安定した公共のサービスの提供が可能であると判断し、上記候補者を選 定した。

協定締結にあたっての要望事項

- ・マルチジョブシステムについて効率的に運営することは良いことであるが、 監視員に負担がかかりすぎて本来業務であるプール遊泳の監視が手薄になる ようなことがないように十分留意すること。
- ・ 監視員については必ず普通救命技能を取得し、受講しただけではなく、緊急 時に適切に対処できる実践能力を身につけさせること。
- ・ 駒形の渡しについて、利用の際には急な川の増水等天候に関する対処について十分検討し対応策を構築すること。
- ・利用者の増加に向け、主要な駅からの送迎や夏場以外の遊休期間の活用方法を考慮し、更なる市民サービスの向上を図ること。